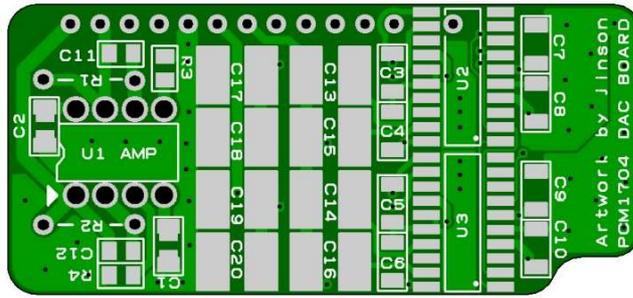


PCM1704 Board 部品表 2022/5/23版



黄色の部品は付属しています。

定数	部品番号等	数量
メイン基板		1
1K	千石、若松など REY25などの1/4サイズ R1,R2	2
100 2012サイズ(90-120くらいの範囲)	千石等 R3,R4	2
0.1uF 50V PMLCAP	秋月 P-07396 C1,C2	2
1uF 25V PMLCAP	秋月 P-07397 C3-C10	8
22uF 16V PMLCAP	秋月 P-08058 C13-C20	8
1000pF 16V ECHU	秋月 P-15328 千石/ECHU1H102GX5 C11,C12	2
ピンヘッダ (オスL型) 1×40 (40P)	秋月 C-01627 (切って使う。2台分取れる)	1
I/Vオペアンプ	4580DD他、+-12Vで使えるもの。2回路 U1	1
PCM1704	U2,U3	2

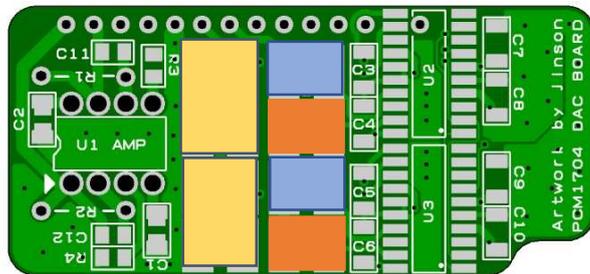
免責事項

- 1) 本基板は実験基板であり、親切なキットではありません。 技術サポート等は一切行いません。
- 2) 基板の動作の完全性(安全性、動作性を含む)は一切保証されるものではありません。
- 3) 本資料を参考に組み立て(部品調達を含む)が可能な方を対象としています。
- 4) 部品調達に関する質問に一切お答えはできません。
- 5) 本基板使用に伴う事故等に関して、一切の責任は負いません。自己責任でお願いします。
- 6) 本基板の著作権は放棄していません。同一のアートワークでの販売は禁止します。

データフォーマットについて

MAX側の設定は、「24bit」となります。

コンデンサについて



ServoDC
 RefDC
 BPODC

ServoDC,RefDCは、データシート上47uFです。BPODCは、100uFです。

古いデータシートだと、RefDC 22uF ServroDC 100uF, BPDCC 47uFで、結構いい加減なのかもしれません。

本基板は、新しいデータシートに準じた容量配分になっています。

この部分にPMLCAPを使う場合、2段(2パラ)にすると、データシート容量になります。

予算が許すのであれば、上にどんどんバラることができます。

ここはPMLCAPではなく、タンタルや大き目のセラを入れてもかまいません。

タンタルなど極性があるものを入れる場合は、自分で極性をしらべて入れてください。

組み立てについて

基板の裏面はリード部品の足が飛び出ないようにツライチカットした上、絶縁を行ってください。

ピンヘッダについて



■シルク部分にはピンを刺しません。
 ピンを引き抜いて実装してください。
 なお、このピンヘッダは一番最後に実装します。